

<準備>

バージョンアップには、「バージョンアップユーティリティ」が必要です。
「バージョンアップユーティリティ」は、添付CD-ROMに含まれている「アナログポートかんたん設定ユーティリティ」をに含まれています。

<ご注意>

バージョンアップすると、現在保存されているデータポート、およびアナログポートの設定はすべて工場出荷値に戻ります。バージョンアップする前に、その設定値をお控え下さい。バージョンアップ後に再度、設定、保存して下さい。

1) バージョンアップの準備

「aiwaXXX.bpg」はバージョンアップユーティリティのインストールされているフォルダにコピーします。初期値は C:\Plogram files\TmAD1281 です。

「aiwaXXX.bpg」の XXX は数字です。(プログラム番号)

2) TAをバージョンアップモードに切り替える

1.電源を切ります。

電池を入れているお客様は電池を抜くかディップスイッチ③を OFF にしてから電源を切ってください。

2.FUNCTIONキーを押しながらTM-AD1281の電源を入れます。

3.表示窓に「111111111111」または、「222222222222」を表示しているときに、

FUNCTIONキーをはなします。

4.表示窓に「-----」を表示した後に、「P001-- 9600」が表示されればバージョンアップ可能状態です。

3) バージョンアップユーティリティを起動する

1.[スタート]→[プログラム]→[TM-AD1281]→[TM-AD1281 バージョンアップユーティリティ]を起動します。

- 2.起動すると「TM-AD1281バージョンアップユーティリティ」画面が表示されるので、「実行」をクリックします。
※「終了」をクリックするとユーティリティが終了します。



- 3.「設定」画面が表示されますので、各項目を設定してください。



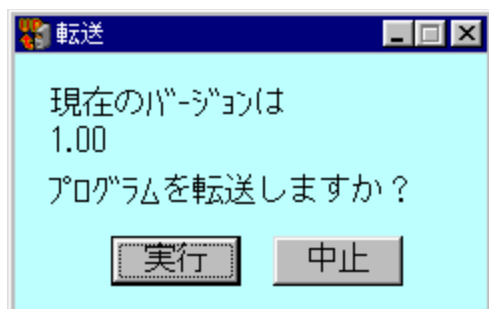
- ファイルは、[参照]を押して、ファイル名 [aiwaXXX.bpg] を指定します。
- 接続ポートは、TM-AD1281 を接続しているポートを指定します。
- ボーレートは、TMの表示窓に表示されている転送速度(9600)を設定します。

- 4.各項目の設定後「実行」をクリックします。

※「中止」を選択すると「TM-AD1281バージョンアップユーティリティ」画面に戻ります。

- 5.「転送」画面になり、現在のファームウェアのバージョン番号が表示されます。

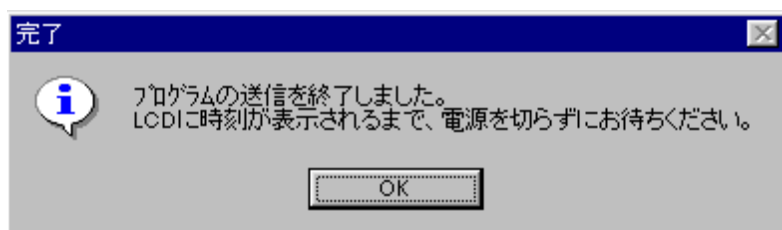
※ 表示窓は、「P002--9600」となります。



6. 「実行」をクリックするとファイルの転送が開始されます。

- ※ 転送中は、パソコンの画面上に転送済のパーセントが表示されます。表示窓は、「P010--9600」となります。
- ※ 転送中に「終了」を選択すると転送を中止してユーティリティが終了します。

7. 転送が終ると「完了」画面になり、結果が表示されます。



8. [OK]をクリックすると、ユーティリティは終了します。

- ※ バージョンアップの「中止」、「転送の終了」および、「転送の失敗」の場合、ファームウェアは書き換えられません。
 - 「転送の失敗」の場合は、「3) バージョンアップユーティリティを起動する」からやり直してください。
 - バージョンアップの「中止」や「転送の終了」でもう一度バージョンアップする場合は、「2) TAをバージョンアップモードに切り替える」からやり直してください。

4) ファームウェアの書き込みを確認する

ファイル転送後、TM-AD1281は受信したファームウェアをフラッシュROMに書き込みます。

- ※ 3)-7. の「完了」画面が表示されてから20秒くらいかかります。

LCDに時刻が表示されるまで電源を切ったり、ケーブルを抜いたりしないでください。